

2024年9月4日

## 看護学科成人慢性期看護学教授選考方針

成人慢性期看護学教授選考方針検討委員会

委員長 嶋 緑倫

委員 吉川 公彦

川上 あずさ

五十嵐 稔子

本学成人慢性期看護学の田中登美教授が2024年3月末日をもって退職されたことから同講座の教授選考を開始します。

本選考では、成人慢性期看護学の専門性を有し、品格と見識に優れ、社会規範を遵守し、奈良県立医科大学を愛し、本学が「主たる大学」として発展するために貢献できる人物を求めます。

特に下記の項目について考慮しながら選考します。

1. 慢性疾患及びがん等の療養支援に関する広範な見識、豊かな臨床実践経験を有していること
2. 顕著な研究実績に加え、学部から大学院、さらには卒後教育に至るまでの幅広い教育能力を有していること
3. 領域教員及び学生指導に対する高い指導力と倫理観を有し、領域の将来的な運営・発展に対するビジョンを示せること
4. 看護学科及び看護学研究科の運営に限らず、大学全体の運営・発展に貢献できること